



# 野田小だより

学校教育目標

- がんばる子
- やさしい子
- 学びつづける子



## ありがとう

平成28年 6月 1日

校長 三澤 仁生

二十四節季の小満を過ぎ、春から夏に向かって野田の緑の深まりを感じる季節になりましたが、保護者、地域の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

さて、平成25年にいじめ防止対策推進法が制定され、学校・行政・家庭・地域の連携の下、それぞれの立場・役割に応じて、いじめの対策を総合的かつ効果的に推進するよう示されました。

野田小学校では、年間を通して①友達のよいところを見付け、伝え合う「ほめ言葉のシャワー」や②なりたい自分に向かって自己実現を目指す「はっらっタイム」を通して自己効力感を培うとともに、3年生以上の学年において、学期ごとに、③「潤いの時間『人間関係プログラム』」をとおして、温かな人間関係の醸成に努めるとともに、④「心と生活のアンケート」を実施し、児童の心の元気度や自己肯定感、いじめ被害についての把握に努めています。

さらに、6月のいじめ撲滅強化月間の取組として⑤児童会による野田小学校としていじめをなくすための話し合いとそれを受けての各学級でのいじめ撲滅スローガンの決定⑥全校でのなかよし（ゲーム）集会を行います。

併せて、5月31日の講話朝会では、「ありがとう」という話をしました。

私たちは、とかく他人の悪いところに目を向けがちですが、「ありがとう」という感謝の言葉には、その言葉を言うことで、その人のよい部分に目を向け、自分に意識付ける働きがあるそうです。

いじめは、してはいけない行為です。見逃してはいけない行為です。「ありがとう」の言葉をとおして、学級の友達の、家族の、地域のよいところをたくさん見付けることで、いじめがなくなることを願っています。



5年生の種もみまき



浦和東警察のあいさつ運動



5年生の畔作り



アウトリーチコンサート